

一般用



主催：公益社団法人高田法人会 共催：同高田支部、同直江津支部

「地域」と「国」と... (毎年11/11-11/17は、)

「税」を考える週間

# 特別講演会

この講演会は、税意識・知識の向上と、広く地域社会の活性化に貢献することを目的に行うものです。

日時：令和元年11月15日(金)午後3時30分～午後5時45分

会場：デュオ・セレッソ（上越市西城町3-5-20 TEL025-526-3111）

入場無料（一般の方大歓迎、無料駐車場有）※定員200名（申し込みは、お早めに!）

第1部 講師 <sup>ほそい</sup> <sup>かずあき</sup>  
**細井 一明** 氏（関東信越国税局 課税第二部長）

演題 『税を取り巻く環境変化と税務行政の課題』

第2部 講師 <sup>しんたに</sup> <sup>まなぶ</sup>  
**新谷 学** 氏（「週刊文春」編集局長）

演題 『週刊文春』はなぜスクープを連発できるのか



## 【プロフィール】

1964年生まれ。1989年3月早稲田大学政治経済学部卒、同年4月(株)文藝春秋入社。「ナンバー」編集部、「週刊文春」編集部、月刊「文藝春秋」編集部などを経て、2011年ノンフィクション局第一部部长、2012年4月「週刊文春」編集長に就任（～2018年6月まで）。出版不況で週刊誌が廃刊を余儀なくされる中、「文春砲」という言葉が一般に定着するほどのスクープを連発し、2016年は4度の完売を達成。「新聞・テレビが伝えない記事を書く」ことをモットーに誌面作りをした。2018年7月より「週刊文春」編集局長に就任。「週刊文春」編集部、「週刊文春デジタル」編集部、「週刊文春」出版部を統括し、「週刊文春」のコンテンツビジネス、ブランドビジネスの確立と躍進に取り組んでいる。2018年年末、週刊文春WOMAN創刊、週刊文春出版部初の単行本やムック本の刊行など積極的に展開している。

（お願い）当法人会女性部会では社会貢献活動の一環として 古タオル・古シーツ・古絵本を回収しています。当日受付までご持参下さい。

注）法人会とは、国・県の認定を得ている、税・会計をテーマに地域の発展、よき経営者をめざす社会貢献団体です。

お申し込みは、以下を記入し高田法人会へ FAX 025- 525-0580、又は TEL 025-525-0450

税を考える週間 特別講演会申込書 (締切11月8日)

住所 (法人名) TEL

参加者名 参加者名

※いただいた情報は参加者名簿、並びに参加者への連絡事項などに利用し、第三者への開示は致しません。

※高田法人会・同青年部会・同女性部会、税関係団体の会員の皆様は！！講演会終了後に親睦交流会を計画しておりますので、別の会員用のご案内チラシにより、講演会と親睦会に是非お申込み下さい。

後援：新潟県上越地域振興局、上越市、妙高市、管内税団体(関東信越税理士会高田支部、納税貯蓄組合連合会、青色申告会、小売酒販組合、間税会、上越酒類卸組合、新潟県酒造組合高田支部、資産税協議会)、新潟日报社、(株)上越タイムス社